

市政記者各位

## 政令指定都市薬剤師会統一

### 薬物乱用防止キャンペーンを実施します

福岡県内の令和4年の大麻事犯検挙者数は349人と過去最多を記録した前年に続く高い水準で、このうち30歳未満の若年層が約7割を占めており、深刻な社会問題となっています。

「依存性がないから大丈夫。」「大麻は害がない。」等の間違った知識による薬物乱用は、自身の一生と周りの人間関係をすべて破壊してしまいます。一人ひとりが正しい知識を持って立ち向かうことで、薬物問題の撲滅につながります。

全国の政令指定都市において、毎年同日に薬物乱用防止街頭キャンペーンが実施されます。今年は、JR博多駅博多口にて、覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの乱用防止を呼びかけますので広くお知らせくださいますようお願いいたします。

#### 1 日時・場所

令和5年7月22日（土）17:00～18:00（予定数の配布により終了）  
JR博多駅博多口・賑わい交流空間（福岡市博多区博多駅中央街）

#### 2 主催

一般社団法人福岡市薬剤師会

#### 3 共催

福岡市

#### 4 活動内容

薬物乱用防止啓発資材の配布

## 薬物乱用は

### 「ダメ。ゼッタイ。」

問い合わせ先

○福岡市薬剤師会事務局

電話：714-4416

（担当：井手<sup>い</sup>）

○保健医療局健康医療部地域医療課

電話：711-4264（内線 2073）

担当：福原<sup>ふくはら</sup>、本田<sup>ほんだ</sup>